

国内最大級のベンチャーキャピタルファンド 「SBI 4+5ファンド」への出資について

株式会社オリエントコーポレーション(代表取締役社長:飯盛 徹夫、以下:当社)は、SBI ホールディングス株式会社(代表取締役社長:北尾 吉孝)の子会社である SBI インベストメント株式会社(代表取締役執行役員社長:川島 克哉)が設立・運営する国内最大級のベンチャーキャピタルファンド「SBI 4+5 ファンド」(正式名称:SBI 4&5 投資事業有限責任組合、SBI 4&5 投資事業有限責任組合 2号の総称、以下:本ファンド)に対して出資しましたのでお知らせいたします。

当社は、2020年3月期を初年度とする3カ年の中期経営方針の基本戦略の一つに「デジタルイノベーションの実践」を掲げ、オープンイノベーションによる新たなビジネスモデル創出へのチャレンジや、オリコデジタルファンド等によるスタートアップ企業等との協業・共創に取り組んでいます。

今般、本ファンドへの出資を通じて、先端技術を活用する有望なスタートアップ企業等との協業を加速し、新たなビジネスにつなげることによって、お客さまの利便性向上に取り組んでまいります。

【「SBI 4+5 ファンド」の概要】

| | |
|---------|--|
| 名称 | SBI 4&5 投資事業有限責任組合、SBI 4&5 投資事業有限責任組合 2号 |
| 出資約束上限額 | 1,000 億円 |
| 当社出資額 | 1 億円 |
| 投資対象 | フィンテック、AI、ブロックチェーンに加え、「Industry4.0」を推進する IoT・ロボティクスや 5G、「Society5.0」を実現するヘルスケア(医療・介護)、インフラ(交通・エネルギー)、食品・農業等の市場成長期待の高い領域においてイノベーション創出が期待できる独自性の高い技術・サービスを保有しているベンチャー企業。 |
| 無限責任組合員 | SBI インベストメント株式会社 |